

Contents

4	はじめに
6	特集Ⅰ 府中市ってどんなところ？
10	特集Ⅱ 府中市と首都圏の暮らしくらべ。
13	全国に誇るモノづくり企業の一例。
14	01 旭蝶繊維株式会社
16	02 池田工業有限公司
18	03 株式会社内海機械
20	04 株式会社オガワエコノス
22	05 金光味噌株式会社
24	06 北川精機株式会社
26	07 株式会社北川鉄工所
30	08 株式会社くにひろ屋
32	09 クロダルマ株式会社
34	10 株式会社大昌
36	11 タカノブ食品株式会社
38	12 高橋工芸株式会社
40	13 株式会社タテイシ広美社
42	14 伝統工芸株式会社
44	15 トラスト株式会社
46	16 ニチマングループ
50	17 ヒロボー株式会社
54	18 株式会社マサシロ
56	19 ヤスハラケミカル株式会社
58	20 リョービ株式会社
62	特集Ⅲ 府中で働く！若手先輩の座談会 脈々受け継がれる仕事の流儀

はじめに



やりがいのある働き場所って、
ホントに首都圏だけなのでしょうか？

これからの進路を考えている10代のみなさん、
就職活動を控えている20代のみなさん、

ワークライフバランスを考え始めた子育て世代のみなさんへ、

首都圏以外にも魅力的な職場があることを

知っていただけたらと思います。

働きがいのある会社が集まる地域は全国各地にあります。

そのひとつ、広島県の府中市は「モノづくり」産業が集積した特徴的な地域です。

全国に知られた府中家具の生産地として

家具・木製品関連の企業群が古くから栄える一方、

今では各種の工業製品づくりに欠かすことのできない

金属・機械器具関連の企業群も台頭しています。

このガイドブックは、

目まぐるしく変化する時代を先取りして事業展開する

府中市の企業の知られざる実力のごく一部を紹介するものです。

また、府中市の多くの企業が、

新たなチャレンジのために若い意欲ある人材を切望しています。

本書が皆さんの職業選択の可能性を大きく広げ、

皆さんが将来にわたって

充実したWORK&LIFEを歩んでいくためのお役に立てば幸いです。

府中市って

どんなところ？

イベントやお祭りも たくさんあるよー。

賑やかでワクワクするお祭りもあれば、季節の風景の中に抱かれるような、心がホッとする一日を過ごせるイベントもたくさんありますよ。

春	「宇根かたくりまつり」「うやま桜まつり」 「安楽寺さつき祭り」「首無地藏の大祭」 「十輪院の春の大祭」
夏	「ぼたる祭り」「あじさい祭り」「三郎の滝フェスティバル」 「河佐峡フェスティバル」「オオムラサキを自然に帰す集い」 「備後国府まつり」「諸田のベジタブルなコンサート」 「天領上下花火まつり」
秋	「羽高湖畔フェスティバル」「上下かかしまつり」 「三郎の滝紅葉まつり」「備後府中食博」 「秋の夢吊橋ウォーク」「奇岩・巨岩の岳山登山の集い」
冬	「ごんぼう祭り」「天領上下ひなまつり」

福山へ遊びに行く時は、 電車「福塩線」で

福山市から三次市の塩町まで結ぶ「福塩線」を利用します。府中駅から福山駅までは約45分。片道500円。府中発福山行きの始発は5時23分。福山発府中行きの終電は23時39分。だいたい1時間に1～2本あります。

バスは市内をめぐる足にも、 カーブ観戦にも

市内の病院や市役所など主要機関をめぐる「ぐるっとバス」は1乗車が大人150円で利用できます。朝8時から16時まで13便がぐるっとしてます。広島市内へショッピングやカーブ観戦に行く際は高速バス「リードライナー」を利用します。「道の駅びんご府中」発だと片道約1時間半2200円で行けます。府中福山間は1時間に1～2本の便があります。



朝は、ゆるやか通勤

都会の人には魅力なのかな？平均通勤時間は15分くらいです。ほとんどの人がクルマ通勤。家から会社までのドアtoドアです。ときどき、健康のためにのんびり歩いて行く人もいます。のどかな朝の時間です。



広島県のどのあたり？

広島県の東部“備後エリア”に位置します。山々に囲まれた盆地です。海はないですが、市内には一級河川の芦田川が流れ、毎年6月半ばには鮎釣りが解禁されるのが市民の楽しみの一つです。そろそろ誰かが鮎を届けてくれる時期じゃね、が初夏の府中のご挨拶です。

暑さ寒さのお仕度について

盆地なので暑いです。夏場には、県内でトップの暑さになります。冬は、北部に位置する上下町の市民はタイヤを11月末にはスタッドレスに履き替えます。中心地では年に1度くらいしか積もらないので、スタッドレスにする人が少なく、積雪した朝はゆっくり運転となり、混むので早めに出動しましょう。



府中焼きがランチの定番

一言で“広島焼き”と言っても、広島県内でも各地域でネタが違ふんです。広島市内は豚バラ肉ともやしを入れるのが定番。「尾道焼き」は砂ズリとイカ天を入れる店が多いですね。「三原焼き」は鳥もつを使用。「竹原焼き」は、酒粕を生地に練り込んでいます。各地の食べ歩きをするのもこの辺り備後エリアの魅力ですが、正直なところ「府中焼き」、どこにも負けてません！一番美味しいと自負しております。ラード多めの和牛挽肉が熱で溶けだし、生地をパリパリにします。中ではキャベツが蒸されてフワッフワに。もやしは入れないので、ベチョっとなりません。パリ×フワです。府中で就職したら、ランチは月曜日から金曜日まで「府中焼き」で♪



病院も不自由なく

市内に総合病院が2軒。かかりつけ医となる個人病院も点在しています。特殊な病気や治療が必要な場合は、車で40分ほどの福山市や30分の尾道市へかかるケースもありますが、主な病院までのバスが運行していたり、あまり負担ではないですよ。



休日の過ごし方

日常の買い物は市内のお店やスーパーマーケットで十分ですし、週末に気が向けば隣の福山市にある大型ショッピングモールに足を延ばすことも。春のお花見は「府中公園」「南の丘公園」「羽高湖」。海がないので夏は、府中っ子は川遊びが基本。「河佐峡」「三郎の滝」などで涼みます。市営プール「月見ヶ丘プール」もオススメ。混んでないし、監視のおじさんがいてくれるので、子どもたちが安心して泳げます。秋は栗拾い、木の実とりをしてクリスマスリースづくり、デイキャンプなどで過ごします。冬は1～2時間ほど車で走ってスノーボード、スキーを楽しみます。

府中市のエリア感覚

府中市は、大きく分けて2エリアあります。府中駅を中心に、住宅や店舗、工場が立ち並ぶ中心地区と、古い白壁の街並みが風情を感じさせる上下地区です。また、勤め先や進路先として隣の福山市へ30～40分かけて通勤通学するのも一般的です。

どんな人種かというとお

最初とはつつきにくいかもしれません。都会の人に対してちょっとびっくりしてしまうのかな。外国の方とお話するような気分になるんです。言葉が通じるかの不安。ま、一般的に田舎はどこもそうですよ。でも、慣れてくると、いい感じになってきます。春はつくしや山菜、夏はキュウリやピーマン、すいか、秋は栗やお花、冬は大根、白菜を誰かが軒先に届けてくれます。ご近所さんからのお裾分けで、食卓が美味しく楽しくなるんです。食べ方や作り方も教えてくれるし、お喋りするとホッとする。大きな家族のように暮らしていきます。一日のうちのどこかで、「やさしいよなあ」と口ずさむことがありますね。

無いけど、不便じゃないもの

スターバックスはないけどドムドムがある。ユニクロはないけどチロルがある。三越はないけど府中天満屋がある。ニトリはないけどユーホーがあるんです！ちなみに、ユニクロ、ニトリは市内から車で20分くらいの隣町にありますよ。

ママ編集者が見た、子育ての実態

都会と違うところは…。待機児童はゼロ。保育所は駐車場があるので車で送迎が一般的です。市内には公園も点在していますし、2017年にリニューアルオープンした「こどもの国ボムボム」では木製おもちゃが充実。ボルダリングやクッキングも楽しめます。もちろん、大人一人につき子ども二人までしか利用できない…でことはありませんよ^^
放課後児童クラブや塾、習い事も充実しているので、子どもに合わせて選択肢も揃っていると思います。大手の塾から、細やかに支えてくれる個人教室、無料で教えてくれる太鼓教室やワンコインで習えるチアダンスなども。ママ友や子ども達でサークルを立ち上げるグループもあるし、練習場所となる公民館やグラウンドも揃ってます。

■持ち家の場合の支出

夫婦と子どもが2人
※長子が小学生



世帯計	5,658,046円	7,934,263円
消費支出	3,874,956円	5,699,940円
食料	766,824円	917,004円
住居(ローン返済額)	678,648円	2,165,184円
住居(設備修繕・維持)	39,744円	45,336円
光熱・水道	279,660円	249,888円
家具・家事用品	123,240円	118,380円
被服および履物	178,152円	222,996円
保険医療	130,536円	134,424円
交通・通信	587,688円	701,664円
教育	211,572円	236,484円
教養娯楽	461,340円	480,540円
その他の消費支出	417,552円	428,040円
非消費支出	1,783,090円	2,234,323円
直接税	766,690円	948,223円
社会保険料	1,016,400円	1,286,100円

経産省平成27年生活コストの「見える化」システム(β版)での算出例

全国に誇るモノづくり企業の一例。

広島県府中市で受けられる生活サポート。

住まい

府中市「桜が丘」は小高い丘の上にある住宅地。最大350万円の補助があるよ！

特典1／定住促進補助金50万円

特典2／新築支援補助金50万円

特典3／転入促進補助金50万円

特典4／子育て支援補助金50万円

特典5／複数区画購入助成金

2区画目の土地価格の10%助成

特典6／住宅用太陽光発電システム設置費補助金
最大100万円補助

特典7／まちなみ整備及び緑化推進補助金30万円

不妊治療

府中市内に1年以上居住しているなど、条件を満たした人が1回25万円を上限とし助成を受けられます。

医療

乳幼児等が医療機関において、保険診療を受ける際の自己負担部分を助成します。

0才児～中学卒業前まで通院・入院の一部負担金は、保険医療機関、訪問看護事業者、施術所ごとに1日500円

起業

府中市で創業される場合の補助金は「府中商工会議所」のHPでチェックしてみて！

<http://www.fuchucci.or.jp/>

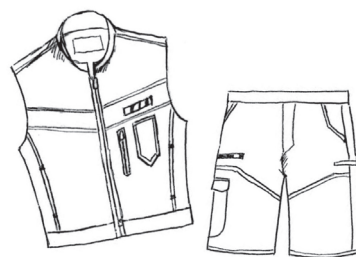
and more...



広島県府中市府川町110
売上高:26億円
従業員数:140人

01 旭蝶繊維株式会社

同業他社が まねをする 常識破りの 作業服



デニム地、ハーフパンツなど、前例のない作業服の開発が強みだ。既成概念にとらわれず、自分がよいと思ったことを貫いて形にできる人材を求めている。

ワークウェア、いわゆる作業服を製造している旭蝶繊維^{あさぢようせんい}の製品カタログ。デニムのウェアなどをおしゃれに着こなしている若者の写真やイラストで埋め尽くされている。まるでファッション通販カタログのようだ。

同社が、戦時中の軍服の製造から戦後に作業服へと主力を転換して今に至る、80年以上の歴史ある企業であることに気づくのは難しいだろう。

そもそも「ワークウェア」

という外来語が日本で定着するその一翼を、同社が担ったという言い方をしても大げさではない。児玉賢士社長は「世界標準の仕事をしたい。そんな思いで、海外で通じるこの言葉を、同業他社に先駆けて10年以上前から使い始めた」と振り返る。

デニムのワークウェアに話を戻そう。同社がこれを発売したのは2015年で、それまではデニム地を作業服に使

うのはタブーだったという。生地が重く、動きにくい。洗濯した後の乾きが遅い。色落ちの度合いにばらつきがあるので制服にはふさわしくない、という声もあった。デメリッ

となったが、それでも売れ行きは上々だという。「既成概念にとらわれずにニーズのある製品をつくれれば売れる。世の中に、ありそうでなかった物を生み出し続けていきたい」(児玉さん)

そこで同社は、同じ備後地域にあるデニムのカジュアルウェアのメーカーと連携し、軽量でストレッチ性能のあるデニム素材を用いたワークウェアを開発し、発売した。価格は一般のウェアより高く

2012年に発売したポケットのないワークウェアも、それまでは収納を増やすことに一辺倒だった業界の常識に一石を投じた製品だ。「そんなものが本当に売れるのか」と

いぶかる声が社内でも上がったが、発売した後、製造ラインへの異物混入のリスクをなくしたい企業から、引き合いが続いている。

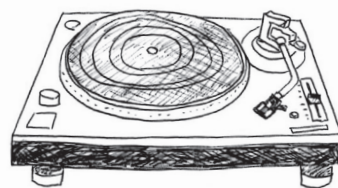
2018年にはハーフパンツ型のワークウェアを発売した。海外では珍しくないが、日本製は見かけない。でも熱中症対策としてのニーズがあると判断して、ラインアップに加えることにした。「すぐ同業他社もまねをしてくるに違いない」と児玉さんは笑う。



広島県府中市目崎町343-2
売上高: 3億8000万円
従業員数: 48人

02 池田工業有限会社

名器ターン テーブルは ここで 生まれる



音楽業界、DJが待ち望んだ名器の復活は、日本で最後までターンテーブルを製造し続けた池田工業に託された。

2016年1月に米国ラスベガスで行われた世界最大の家電見本市で、世界で初めてダイレクトドライブターンテーブルを生んだテクニクスが、SLシリーズを復活。テクニクス50周年記念モデル「SL1200GAE」は、予約開始30分で完売した。

そのSLシリーズのターンテーブルを、たった1社が加工する。それが池田工業だ。

1956年にリヨビの協

力工場として創業。精密機械

加工を生業とする。現在の取

引先は、リヨビをはじめ、

金属部品製造会社のキャステ

ムやキングパーツなど。アル

ミのダイカスト（金型を使っ

て铸件を大量生産する方法）

が8割、ロストワックス（ろ

う製の模型から耐火性粉末を

固めた铸件を作り、铸造する

方法）が2割だ。

この2本柱で自動車部品、

防衛機器部品、新幹線車両部

品のほか、食品製造用、医療

用の機器部品などを手掛ける。

自動車部品は、本田技研工業、

スズキ、日産自動車、日野自

動車、三菱自動車工業などの

大手メーカー向け。池田工業

の製品は世界で活躍する日本

製品を支える。

1972年から2009年

までレコードプレーヤーメー

カーのターンテーブル加工に

携わり、時代の変化とともに

一旦終了したものの今回の復

活。長年のノウハウと精度の

高さが「この製品を作らせた

ら」の名指しを受けた。

「削るプロ」。創業以来、真

摯に技術を磨き、製品の精度

を上げてきた。その何十年も

の経験と技術は従業員に伝承

され、池田工業は難易度の高

い仕事ができる、と定評を得

た。アルミだけでなくステン

レスや銅をも削る技術がある。

仕事は、ロット数の多い大

口注文がほとんどで、24時間

体制で対応。生産能力の高さ

も信頼されるひとつだ。トッ

プをはじめ従業員の意識も高く、得意先からのクレームが30カ月ゼロという実績もある。この社風が、成長へとつながる。2018年7月には第2工場が完成した。

働き方は、加工作業やプロ

グラミングなど「多能工」的。

そうすることでスキルアップ

になる。「やる気、やる腕、や

る環境。この3つがそろって、

大きな仕事ができる社員へと

成長する」と山岡政敏社長は

社員に期待する。



03 株式会社内海機械

断トツの 速さは 「多能工」の 集団で



毎日違った製品を加工して
いく。知識や技術も豊富に
習得することになる。

工場に一歩足を踏み入れると、きちんと清掃整理された構内の美しさが際立っている。作業服を着た若者達が何人も、作業の手を止めて挨拶をする姿からは、職場の雰囲気の良いさも伝わる。内海機械は「高品質」「単品」「超短納期」を得意とする、工作機械を製造する会社だ。

納入先は主に、工作機械、自動車設備関連、食品関連の企業。府中市を中心に西日本各地から注文を受ける。部品

を大量生産する会社は数あるが、顧客の要望に応じた部品1個を、ぶっちぎりの速さで完成させる会社はそうそうない。これが日々何十社からもの依頼が来る理由だ。

社員の働き方も特徴的。1つの技術だけに特化するのではなく、工程の全てに携わる「多能工」集団だ。顧客から要望を聞き、見積もり↓受注↓材料発注↓製作（旋盤・マシニング・溶接・研磨・複

合機など）↓部品完↓社内検査↓出荷、という複数の作業を、1人で手掛ける。

日々異なる作業の、与えられた課題からゴールまで、手をただ動かすだけではない。プロセスの中で、個人の得意分野を見いだし、技術を磨いていく。自分をマネジメントしながら働く社員の成長が、会社の成長につながる。それが同社が求める人材像だ。

5カ年計画で、どこにも負

けない「卓越した工場」づくりを進めている。整理・整頓・清掃・清潔・しつめの「5S」「見える化」、現場で知恵を出して手づくりで行う「からくり改善」、在庫管理手法の「3定」を実践し、数年前までの雑然とした工場は一変した。

同時に品質が上がリ、低価格化に成功。業績が伸び、関わる企業へも間接的に利益を与えた。

どんな時代の変化にも対応できる会社づくりに不可欠な

のは人材だ。「常に顧客へ新しい価値を提供できる社員に育てほしい」と、内海和浩社長は願う。業績アップに伴い、給与も年々増加しているという。

個々のレベルを引き上げる資格取得研修も充実している。社内に掲げた技能士一覧表には、安全衛生、内部品質管理、クレーム、玉掛け、ガス溶接など19の資格を持つ個人名が並ぶ。可能性を広げるチャンスに恵まれた職場だ。

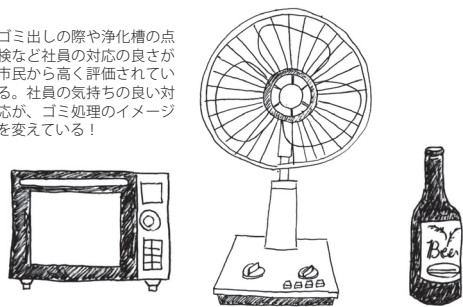


広島県府中市高木町502-10
売上高: 37億400万円
従業員数: 238人

04 株式会社 オガワエコノス

廃棄物から エネルギー をつくる 環境企業

ゴミ出しの際や浄化槽の点検など社員の対応の良さが市民から高く評価されている。社員の気持ちの良い対応が、ゴミ処理のイメージを変えている！



1952年に創立。60年を経てオガワエコノスは、地域になくてはならない存在というだけでなく、地球環境に必要とされる企業へと、成長を続けている。

業務の柱は、廃棄物関連、汚水処理関連、その他環境関連。地域の工場から出た不要なプラスチック、建設現場などで発生した紙くずや木くずを集め、熱を加えて圧縮させた固形燃料のRPFは、再びものづくりの一翼を担う。こ

れをボイラー設備を所有する企業へ提供し、二酸化炭素の排出削減に貢献している。

3Kのイメージが強い業種だが、実際の社内は、いたってクリーンだ。いつ誰が来ても気持ちよく見てもらえるよう、整理・整頓・清掃・清潔・しつけ・作法(マナー)の「6S」を徹底。常に「見られている意識」を全従業員が持っている。「いい社員が、いい仕事をし、いい会社になる」をモットーに、環境美化活動、工場見学、環境出前講座を行う。

さらに、自社の農園で食育体験も実施。食品廃棄物から製造したエコ堆肥を使って育てた農作物を提供する朝市は、楽しみにしている府中市民も多い。社会貢献は数えきれない。その評価は、「AA」というS&Pの格付けや環境大臣表彰、数々の認定が物語る。

拠点は、福山・岡山・仙台・東京にもある。活動エリアは

県外では関西、四国、九州へと拡大。それに伴い、売り上げも安定して伸びている。給与は他業種に比べても引けをとらないという。ボーナスも年2回。

社員研修や、従業員と家族の健康増進に向けた啓蒙活動にも積極的だ。健康経営優良認定を4年連続で受けているほか、「チームがん対策ひろしま」「仕事と家庭の両立支援」に企業登録。健康診断にがん検診を追加したり、勤務時間

内にインストラクターの指導の下で健康エクササイズを実施したりしている。さらに、従業員の家族や地域の人たちへのヨガ・ストレッチ教室も提供。残業は、繁忙期や突発的な場合を除き、なくす方針を打ち出している。

入社して半年は現場研修で、全ての部署を体験する。2016年度から人事制度を一新し、社員の成長を評価して育成につなげている。各業務で女性が活躍できる現場だ。



広島県府中市府中町628
売上高: 1 億5000万円
従業員数: 18人

05 金光味噌株式会社

輸出が 伸びる オーガニック MISO



ディップは、ゴハンの上にものせてもいいし、サンドイッチの具材にもなるし、野菜に巻いて食べることもでき、アレンジ自在。世界中の主婦のハートを掴む！

ペーパー試験もなければ、面接もない！ 標高500mほどの妙見山までハイキングをし、府中公園でバーベキュー、その後は工場見学――。

この新しい採用試験を試みるのは、創業140年を超える府中味噌蔵「金光味噌だ。」一緒に働くのだから、苦しい山登りや、楽しいバーベキューをするなかで、人となりを感じさせてもらえればと思つて「金光康一社長自らが本気で人材探しを行う。」

味噌といえは日本の食卓に欠かせない調味料というイメージだが、金光味噌の市場は5割以上が海外。40年前から輸出を始め、ヨーロッパを中心に、オーストラリア、北米、アジアなど各国の食文化にアレンジした製品を開発して、積極的に現地の展示会へ乗り込んでいく。同社のSNSをチェックすると、海外での商戦の頻度に驚く。

それに合わせるように、製

品開発もハイペースで、多いときは月に3、4品もの開発が同時進行。「お味噌汁の味噌」という限られた枠ではなく、ドレッシング、ディップ、カレー

など、表現を広げて、現在は70品以上の自社製品が世界中のスーパーマーケットに並んでいるのだ。

各国で通用する強みとなっているのは、140年以上もの長い期間、蔵で様々な菌と戦い続け、成長してきた「蔵菌」

の存在。どの味噌蔵とも違う、同社だけの深い味わいの基礎になっている。

さらに、有機素材による味噌づくりを先駆けて実践したことで、オーガニック市場である海外の消費者に受け入れられてきた。米国では小麦を含まないグルテンフリー製品が、

ヨーロッパでは塩分濃度が醤油の半分以下の醤油麹が伸び続けている。こうして海外向けに企画した製品が、めぐりめぐって今少しずつ日本でも

注目され始めているという。

「味噌は発酵食品の中でも、不思議な力を持っている。ヨーグルトやチーズとは違い、メカニズムが複雑。その分、商材として無限の魅力があると思う」と、金光さんは新たにインドやネパールにも仕掛けていく勢いだ。

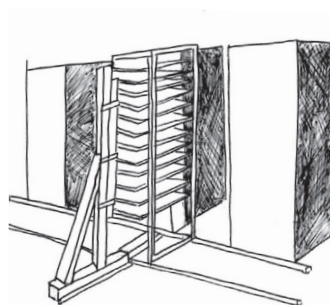
面白い企画を次々と形にしていく斬新さと、ユニークな採用方法を試みる柔軟さを併せ持つ味噌蔵。クリエイティブな仕事ができる会社だ。



広島県府中市鶴飼町800-8
売上高: 40億3700万円
従業員数: 138人

06 北川精機株式会社

スマホに内蔵 のアレも！ 繊細な プレス技術



独自の技術力を活かしたプレス装置や省力設備機械など国内外で50件近い特許を取得してきた「北川精機」は、プレス技術で先端を走る機械メーカーだ。

家具メーカー向けの合板機械の製造販売を目的に創業して約60年。合板プレスで使用する油圧ユニットを転用することで、搬送機械分野への進出も果たした。

さらに、成形技術を進化させ、スマートフォンやタブレット端末、自動車用の電子部品など多様な電子機器に内蔵されているプリント基板を製造するためのプレス機を開発した。今では北川精機の主力製品となっている。

パソコン内部などで、細かい部品がひしめき合う緑色の板を見たことがある人もいると思うが、これがまさにプリント基板で、電子回路の組立に不可欠な部品だ。わずかな空気が入るだけでも不具合が起きてしまうため、加工するプレス機にも繊細な技術が必要となる。

そんな重要な役割を担うプレス技術を支えるのは、「温度」「真空」「圧力」「動作」を制御

するテクノロジー。この4つの技術を融合させた制御システムがベースとなり、高い評価を受けている。

特に、プリント基板の材料となる銅張積層板を成形するプレス装置「CCレプレス」は、真空化を可能にしたことで、劣化が少なく高品質な成形ができる。と海外の顧客から発注が来るほどだ。

また、近年、業界からの注目を集めているのが、炭素繊維強化樹脂の成形が可能なブ

レス装置を開発し、発表したことだ。炭素繊維を使った素材は、軽くて鉄を超える強度があるため、次世代の軽量化素材としてメーカーがしのぎを削って研究開発している。

その新素材を成形できる装置が開発されたとあって経済誌でも期待大の声が上がっている。コストが高く成形に時間がかかるなど、普及までに解決すべき課題もある素材だが、大きな可能性を秘めた分野だ。

北川精機は、確かな技術力と柔軟な発想力で、顧客からの要望に応える商品提案を行ってきた。心がけているのは、この部品の精度を究極まで上げていくこと。

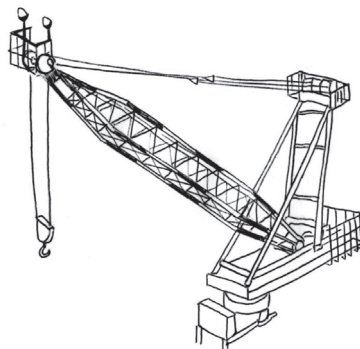
2016年度からは、社員のモチベーションを上げていくためのセルフチャレンジ制度を導入。製造技術のスキルアップだけでなく、一人ひとりが能力を如何なく発揮できるような職場づくりにも取り組んでいる。



広島県府中市元町77-1
売上高:582億8800万円(連結)
従業員数:1440人

07 株式会社北川鉄工所

小部品も 大型機も、 高精度の 鉄製品



安全第一の職場には、仲間を思いやる職人が育つ。そして、出来上がった製品が出荷され、次の現場の安全を守っている。建設現場で活躍するクレーン、ウインチ、制御盤もそのひとつだ。

北川鉄工所は、1918年、北川船具製作所として誕生し、創業100年を迎えた。滑車や操舵輪など木造船用機械器具の製造販売からスタートし、滑車にかけた麻ロープを巻き取る手巻きウインチや、滑車を動かすときに使うベアリングの製造に着手したことから、鋳物加工の分野へ事業を拡大。今では、金属素材事業、工作機器事業、産業機械事業の3分野を柱とするものづくりに取り組んでいる。

一本目の柱が、売り上げの半分を占めるという金属素材事業。自動車部品を中心に、農業機械部品や建築機械部品など、グラム単位の精密なものから100キロに近い重さのものまで、様々な部品を製造している、なかでも、加工しやすいオリジナル素材を開発していること、幅広いニーズに対応するため複数の製造方法を導入していること、さらに、鋳造から加工、組み立

てまでの一貫生産で加工完成品を提供できることは、北川鉄工所ならではの強みとなっている。タイ、メキシコへも工場を展開し、世界で生産される新車のおよそ10台に1台が、北川鉄工所で作った部品を搭載している。

二本目の柱が、工作機器事業。この事業では、旋盤に装着して加工物をつかむ「チャック」や、1台で削ったり磨いたり穴を開けたりという異種の加工を行うことができるマ

シニングセンタに装着して加工物を任意の角度に回転させる「NC円テーブル」、加工物を挟んで締め付け固定させる「パワーバイス」などの製造販売を手がけている。それぞれが、車や家電など身の周りのものを作るのに無くてはならない工作機械の加工を支える重要な補用機器だ。

1000分の1ミリのズレも許されない精密さが必要で、特に「つかんで回す」が役割のパワーチャックは、年間

2万台、世界180カ国で使われていて、その規模や品質において「世界標準」と呼べるほどの地位を確率している。

加工製品の形状が多種多様になっているなか、顧客からの「こんな形のものをつかめないだろうか」との要望に因應するため、特殊チャックの設計も行う。職種を越えたスタッフが集まり、新たなノウハウを加えた、世界に一つだけのオーダーメイド品だ。この臨

機応変な対応力と精度の高さが国内シェア60%という実績を打ち立てる底力かもしれない。また、中国、米国、ヨーロッパに工場や営業・サービス拠点を持ち、世界の顧客ニーズに心えようと取り組んでいる。さらに、技術革新が進む工作機器の分野で、これまでになく画期的な形状のチャックの研究も進んでいるようだ。

三本目の柱は、クレーンやコンクリートプラント関連製

品、立体駐車場など、国内のインフラ整備に関わるスケールの大きな事業を手がける産業機械事業だ。赤と白のタワーのようなクレーンを工事中のビルで見かけたことがあるだろう。橋の建設など数々のビッグプロジェクトで力を発揮し、特に「ビルマン」の愛称で呼ばれる建設用タワークレーンは、国内トップの販売シェアを誇っている。ほかにも大ヒット商品のコンクリートミキサ「ジクロス」は、練り混ぜの障

害となっていたシャフトを取り除き、螺旋状のアームを使うことで、多様な生コンを高速で満遍なく練り混ぜることができる混練スピード業界一の優れものだ。

3つの柱をベースに、これまで蓄積された技術や知識を組み合わせた新規事業にも力を入れている。新規分野を担当する開発本部では、更なるレベルアップにつながる技術の開発や新たな事業を生み出す役割も担っている。環境分

野では産業廃棄物を処理するミキサを、医療機器では微小重力環境細胞培養装置を開発している。これまで培ってきた技術と新たな技術を融合し、さらに付加価値の高い製品を作り出す、これが北川鉄工所のパイオニア精神だ。

東洋経済「CSR企業総覧」2020年版に掲載された、2018年度の1年間で離職者が少なかった会社ランキングでは、同社はなんと

2016年版に続き2度目の1位。日本一離職者の少ない会社として認められている。

チームワークを必要とする仕事だけに仲間意識が高く、プライベートでも気軽に声をかけ合う雰囲気が出来上がっている。実際、北川鉄工所で働く人は、はたから見ても、とても雰囲気がいい。「夏休み

に家族も呼んでくれてバーベキューしたんよ。子供も楽しんでよかったわあ」「ほんま、ええ人が多いけ、ありがたい

んよ」という話を聞くほど。なので、地元では「北川鉄工所で働いている人と結婚するんよ」というと「それはしっかりした会社の人と縁があってよかったんなあ」ということになる。

しっかりしたベースがありながら、グローバルな視点で新しいことにもどんどんチャレンジしていこうとしている北川鉄工所。一人ひとりの可能性をじっくり育てたいと新入社員を対象とした研修に注

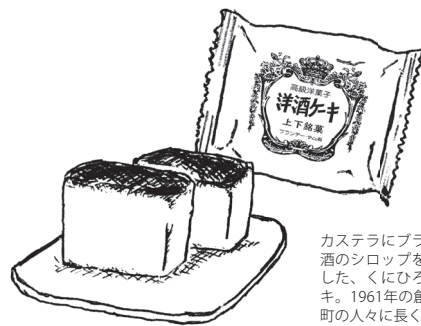
力。3事業の各部門を体験することで、ものづくりのベースとなる力を養い、発想力や開発力アップを目指している。さまざまな専門知識を発揮できるフィールドがあり、新しいものをつくって発信していきたいと思う人には、そのチャンスもある。こつこつまじめに一つのことに取り組む辛抱強い人から、何事に対しても積極的に取り組もうとする意欲的な人まで、幅広い人材を求めている。



自動車のエンジン部品「ネンショウシツ」。鋳鋼品で精密鍛造でしかつくれない形状。わずか50gのものも製造する。



洋酒の ケーキ、 半世紀も 愛されて



カステラにブランデーとラム酒のシロップをたっぷり浸した、くにひろ屋の洋酒ケーキ。1961年の創業以来、上下町の人々に長く愛されてきた。

口に含んだ瞬間に広がる、芳醇な洋酒の香り。カステラ生地に洋酒がたっぷりしみ込んだ、しっとりとした食感。くにひろ屋がつくる、こだわりの逸品「洋酒ケーキ」を知らない方は、まずはご賞味いただきたい。

地元、上下町じょうげの人々に長らく愛されてきた洋酒ケーキは、今では広島観光や帰省の時の土産として県内外の百貨店や大手ショッピングセンターなど、地元以外の色々な場所

で買うことができる。驚くべ

きは、くにひろ屋が販売先への営業をほとんどしていないということだ。基本的に、口コミで広まり、色々な店舗から注文が入るようになった。

「今では商品を置くお店は選ばせてもらっている。駄菓子のように無意識で、どこでも買えるようなお菓子にはしたくない。価格は1個130円と手軽だけれど、多くの方に「ちょっといいお菓子」として味わってほしい」と前原浩一まえはろいち

社長は話す。

* * *

前原さんがくにひろ屋を継いだのは15年前。隣家で洋酒ケーキを生み出し、つくり続けてきた先代の曾根利之さんが、店を畳むことになった時、前原さんが後を継ぐと名乗りを上げた。

それまで仕出しの仕事をしていた前原さんに、菓子づくりの経験はなかった。しかし、幼い頃から慣れ親しんだ、大好きな洋酒ケーキを絶やして

はならないとの一心で、それまでの仕事を辞めて店の看板を引き継いだという。

洋酒ケーキのおいしさは、先代から受け継いだ味を寸部違わず再現する、並々ならぬこだわりによって支えられている。生地には隣町・世羅で採れた卵を、シロップには選り抜いたブランデーとラム酒を配合。四季による温度や湿度の変化に合わせて、材料の配合や温度管理を変えている。季節の変わり目は特に気を遣

うという。

焼き上がったカステラ生地を洋酒入りシロップに浸ける過程も重要な。熟練のスタッフがわずかに2人で行っており、その日の生地の焼き上がり状態に合わせてシロップづけの時間を微調整している。「現場では『今日は怖いよ！』ってさっさといしみるよ〜笑」なんて声が飛び交っている。職場の雰囲気の良い良さは地元で評判になっているほど」だと前原さんは話す。



広島県府中市中須町691
売上高:72億8744万円
従業員数:130人

09 クロダルマ株式会社

快適な 働き心地、 追求する 作業服



仕事の現場で、夏は涼しく、洗濯に強いものを。冬は温かく動きやすいものを。さらに街着にも着用したい。ユーザーの要望を形にしていこう。

店舗の一番目立つところに置いてある商品は、プロが選んだその店いち押しの商品と言えるだろう。数あるワーキングウェアの中でも作業服店のメインの場所に置かれることが多いのが、クロダルマの商品だ。

全国各地の作業服店や納入業者を飛び回る営業スタッフが、ユーザーからの数々の要望や情報を拾い上げる。そして、企画や開発のメンバーと

知恵を出し合い、納得いくまで何度も試作を繰り返し、プロも太鼓判を押す商品が誕生する。

クロダルマが取り入れた「ミラクルケア」という形態安定加工を施したウェアも評判だ。通気性も吸汗速乾性も抜群で、

新品のような「張り」感が半永久的に続くという。海外で生産する低価格品から高品質な製品まで、幅広いニーズに応えることができるのも人気の秘密だ。

取扱製品の9割近くを占めるのがメンズの作業服で、年間に10点ほどの新作を発表している。本社のショールームをはじめ各地で開催する年2回の展示会にはその季節の自信作が並び、毎回多くのバイヤーが訪れる。

2016年秋には、定番デザインに加え、作業着のイメージを覆すようなおしゃれでかっこいい新ブランドも立ち上げた。

1942年の創業当時から

付き合いの続く取引先も多いが、現在は、頭脳となる開発部門を府中市に残し、国内工場は福岡に、海外では中国やベトナムなどに縫製拠点を移した。業界に対する貢献度も高く、2代目となる平謙介社長は日本被服工業組合連合会の副理事長、広島県アパレル工業組合理事長として名を連ねる。

社内は、ベテランから新人まで、忌憚なく意見が言い合

えるフラットで和気あいあいとした明るい雰囲気、ほとんどの人が定年になるまで勤めるといふ。

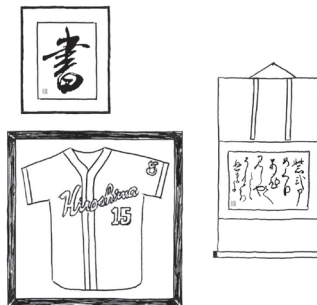
求めるのは成績の良い「優等生」ではなく、ユニークな感性や能力を持っている人、自分なりの目標を持って果敢に挑戦する人だという。海外での技術指導や工場誘致などのダイナミックな仕事から、国内でのルート営業や出荷業務などの丁寧な仕事まで、職種も幅広い。



広島県府中市上下町上下
1513-1
売上高:8億円
従業員数:100人

10 株式会社大昌

一流書家が 期待する 名脇役の 額装づくり



出し入れ自由なユニフォーム額から書家の注文に応える掛け軸までカスタマイズ力が売りだ。

1967年創業の大昌は、額縁、掛け軸、屏風などの企画、製造販売を手がける老舗メーカーだ。

額縁は、書や絵画など美術作品の引き立て役として、目立たないけれどなくてはならない存在。職人が一つひとつ丁寧に作り上げるハンドメイドの製品は高品質で、特に角を丸く削った「隅丸額」は、国内の額縁メーカー随一の製造本数を誇っている。

顧客には、著名な書道家や

芸術家、美術品愛好家も多く、色や素材、形など要望を伝えるためにわざわざ工場まで足を運ぶ人も。満足度の高い仕上がりの製品は口コミで広がり、目の肥えた専門家からの注文はもちろん、書道分野では全体の7、8割のシェアを占めているという。

マレーシアの工場で量産品や半加工品を製造する一方、オーダーメイドの注文に対しては本社工場を取り扱う体制をとっている。

ヒアリングを重ね、ノウハウを駆使した「これで!」という一案を提示する。出来栄えは、顧客の反応で一目瞭然。「それだけにお褒めの言葉をもらったときは喜びもひとしお」と山本類三郎社長。ものづくりのプロとしてのプライドを感じ瞬間だ。

最近では、思い出のユニフォームや、着物の帯を中に入れて飾ることのできる特殊な木製額、ペット用の「供養祭壇」、

工芸品のような「創作塗装」など、これまでの額装の範囲を超える数々の新商品を発表した。

帯専用の額は、もう身に着けることがないけれども手離す気にはなれない大切な一品を、傷つけることなく室内の装飾品として活用するためのものだ。専門技術がなくても入れ替えができるようなつくりになっている。

これらは顧客の声だけでなく、各部署の社員の発想から

生まれたというから驚きた。東京インターナショナル・ギフト・ショーなどへも積極的に出展している。これまで培ってきた伝統的な技術をベースに新しい分野を開拓し、多様なニーズに応えようと、業界の垣根を越えた取り組みも進めている。

チャレンジ精神で新たな可能性に挑む大昌。創造的なものづくりをしたいという意欲のある人にとって、格好の職場環境だ。



広島県府中市府川町209
売上高:61億4800万円
従業員数:100人

11 タカノフ食品 株式会社

かきフライ おいしさと 安心を 両立させる



経営陣とスタッフが一緒に
なって商品開発を進める。
「いい意味でのアットホーム
さを、いつまでもなくした
くない」と岡崎社長。

「牡蠣かきといえは？」と、全国
どこで尋ねても、「広島」とい
う答えが返ってこないことは、
まずないだろう。かき類生産
量の、6割前後を占めている
のが広島県。続く宮城、岡山、
岩手などは、いずれも多くて
2割程度だから、広島のカキ
は断トツというなる。

その広島産かきを用いた、
かきフライや冷凍粒かきなど
の製造で年間約61億円を売り
上げているのが、タカノフ食
品だ。企業規模の割には、一

般消費者の間での知名度は低
いかもしれないが、それもそ
のはず、同社の製品は一般小
売店での販売よりも、いわゆ
るデパ地下やスーパーマー
ケットで総菜として販売され
たり、ファミリーレストラン

や持ち帰り弁当のメニューに
使われたりすることが多い。

つまり、食のプロからの高
い評価を得ている。知られざ
る「メーカー」なのだ。

産業チェーンという言葉が

ある。水産食品の場合だと、
原材料の養殖、捕獲に始まり、
加工、輸送、調理、販売に至
る各過程を受け持つ多くのプ
ロが、互いに連携して最終消
費者まで届ける仕組みのこと
を指す。

生鮮品を扱う各企業が最大
の注意を払うべきことの一つ
が、食中毒の発生、拡散といっ
たりリスクをいかに防ぐかだ。

産業チェーンの中で一社でも
この意識が薄ければ、関わっ
ている全社が不利益を被って

しまう。

タカノフ食品が、取引企業
から高評価を勝ち得ている理
由の一つが、トレーサビリ
ティ、つまり流通経路の追跡
が可能な体制の確立だ。同社
が取り扱うかきは、7分割し
た県内の海域の、どこから、
いつ水揚げされたものかを完
全にトレースできるように
なっている。

おいしさの尺度は、人の数
だけあっていい。これが
同社のモットーでもある。揚

げたての味に焦点を当てる場
合もあれば、消費者が持ち帰
って食卓に並ぶ時に最善の味
になるようコントロールした
い場合もある。そうした取引
先のニーズに合わせて、かき
のサイズ、パン粉の種類や比
率を変え、100以上のバリ
エーションを提供していると
いう。

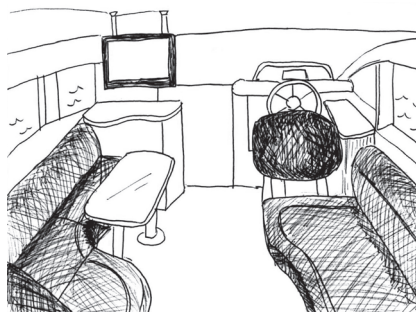
「仕事は裁量に任せる方法を
とっている。決してトップダ
ウンの企業ではない」と岡崎
造たかき社長は語る。



広島県府中市高木町1113
売上高:2億円
従業員数:20人

12 高橋工芸株式会社

クルーザー 内装に 特注家具の 技を生かす



クルーザーの内装も特注の極み。海上で、安全かつ快適さを保つためのインテリアを技術の粋を集めて製作している。

九州の大川家具、北海道の旭川家具、岐阜の飛騨高山家具と並び、広島府の中は日本の主要家具産地として栄えてきた。婚礼家具を運ぶお祝いのトラックが通りを行き交うのが、ひと昔前の府中の風景だった。

多くの地元工場が婚礼ダンスを作るなか、「他者と同じことをしては生き残れない」と、書棚、サイドボード、机などの洋風家具を製造し、独自のものづくりを心がけてき

たのが高橋工芸だ。

その最たるものが、高級クルーザーの内装家具の製造。トヨタ自動車のマリーン事業部からの依頼で製造をスタートし、既に5年、クレームゼロで50艇以上もの納品実績を持つ。今後は1億円以上のクルーザーの内装にも取り組む予定だ。

「特注家具の代名詞になる」という大きな旗を掲げる高橋工芸では、約10年前から東京・

青山のオーダー家具専門店「AREA」と提携し、次々とオーダーメイド家具の発注が舞い込む。今では売上全体の5割を占めるまでになった。

国内での安定した受注を受ける一方で、新たな市場開拓への投資も続ける。世界にマーケットを広げていくため、家具づくりの本場であるドイツ・ケルンメッセに3年連続で出品した。

2015年には倉本仁さんデザインの飾り棚

「Moller」がグッドデザイン賞を受賞。ドイツのステファンディーツ氏ともデザイン契約。さらにオランダのアムステルダムに倉庫を構え、1品でも配送できるように整えた。海外輸出に向けた「世界に通用する府中」ブランドの確立へ歩み続ける。

地元では、高橋工芸の高橋正美社長といえ、ちょっとおもしろい存在。自社ギャラリーをつくり、若手芸術家の

発表の場にしたり、ライブやイベントを開催したりと、若い人たちにチャンスを与えてくれる。

「夢に向かって楽しんで仕事がしたいと思っている」と、新しいことへ次々とチャレンジする高橋さん。社員20人の小さな会社ではあるが、向かうは世界だ。

メイド・イン・ジャパンの技術をつないでいく仕事、家具づくりの現場で世界を目指す人材を求めている。



13 株式会社 タティシ広美社

最先端で 創造的な 情報の 伝達役

外国人観光客の増加が見込まれる東京オリンピック・パラリンピックのための、バス停に設置する路線・時刻表、災害避難場所などの多言語表示看板の開発に取り組んでいる。



創業は1977年。タティシ広美社は、町の小さな看板から、大手スーパーやドラッグストアの屋内外看板の企画デザイン・設計・施工を手掛ける一方、30年前から取り組んできたLED電光掲示板の自社開発ノウハウを生かし、LED技術を応用した最新のデジタルサイネージにも取り組んでいる。

大手広告会社とタイアップしてデジタルサイネージや、店舗を彩るLEDの広告ツ

ルの開発を行う。業績を飛躍的に伸ばしている会社だ。

「小さな看板も、LED電光メッセージボードも、情報伝達の手段だと考えています」と立石良典社長。どんな要望にも応えたいと、一つひとつの注文にオーダーメイドで取り組んでいく。そのため、企

画提案からデザイン、ソフト開発、設計、制作、溶接、施工まで、すべてを自社で行えるよう整えていった。カッティングマシン、アクリル用大型

レーザー加工機、大型ルーター加工機など最先端のマシンを導入することで、受注から納品までを最短で行うことができ、あらゆるオーダーに応じる柔軟さが何よりの魅力となり、クライアントを全国へ広げていった。

* * *

府中を拠点にもつくりの基盤を築き、全国に発信することで、地元の発展と社員一人ひとりの幸福の実現を会社の目的としている。

各部署の中央には、大きな作業台が位置する。そして、その周りを囲むように個々のデスクがあるのが、タティシ

流の社内レイアウトだ。「相談したいことがあったら、セクターのテーブルにパッと集まって、話し合う。クライアントの要望を実現するために自由な意見が飛び交います」。社員のコミュニケーションの良さもスピーディに対応できる要因だ。

5年前と比べて3倍という

売り上げを記録する同社では、能力のある人材は男女年齢を問わずリーダーに抜擢し、20代の女性課長も。スタッフの平均年齢は32歳と非常に若く、インターン、Uターンも多い。東京をはじめ全国のクライアントを相手に第一線で活躍している。

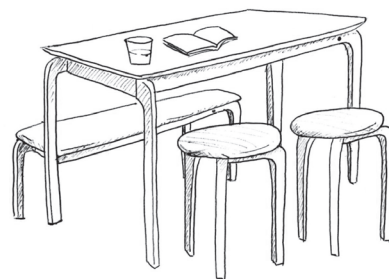
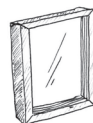
最新のサイネージを学ぶため、米国など国内外の研修旅行も実施。また、スキルアップのための資格取得を積極的に対応している。



広島県府中市上下町階見1503
売上高:1億円
従業員数:5人

14 伝統工芸株式会社

豊かな暮らしを 楽しみつつ 働こう



技術を生かし、子育て世代を中心にも永く使ってもらえる自社ブランドを開発する。

山と川、農地に囲まれた自然豊かな場所で開催するワークショップは、主に関東方面から20代、30代の若いカップルや夫婦が参加する。府中市の中心部から車で30分。北上した山間部の田舎である環境は、伝統工芸の資源だ。

1983年、大手額縁メーカーの下請けからスタート。学校の体育館に立てかけられた校歌、あの巨大な額縁から書道などの額縁・茶道具・屏

風・ついたてなど日本の伝統に欠かせない品を製造してきた。時代の変化とともに業務内容はインテリアに移行。2011年、木製の壁面家具・壁面雑貨の企画・製造・販売事業を開始した。

額縁からインテリアへの参入は、家具メーカーにはない技術が「新しい」「美しい」と好評を呼んだ。木と木の継ぎ目に「三方留」を施し、見た目も良く、強度も増す。一般的には金具が使われることが

多い蝶番は、金具ではなく歴史ある「真田紐」で組む。今まで180度までしか動かなかったものが360度まで動き、自社の技術が可能性を広げた。

業務は、相手先のブランド名で製造するOEM製品の製造、インテリア・ファッションブランド店舗向け什器の製造、2015年のオリジナル家具ブランド「LISSCIO」やオリジナル雑貨ブランド「F

RAME」の企画・販売など。年に4回、東京インターナショナル・ギフト・ショーなど展示会に参加し、東京や海外を見据えた展開を狙う。取引店は、中国・四国・近畿・関東・九州地方の家具、木工のほか、建築事務所、ライフスタイルショップなど。商品を大切に丁寧に扱ってくれるショップをパートナーに選ぶ。価格競争に参加せず、エリアも限定している。

新規事業を次々に打ち出す

同社は、効率重視かと思いきや、服巻年彦社長をはじめ会社の雰囲気は穏やか。なぜならは同社が目指すは、暮らしを楽しむなかに仕事がある「北欧の暮らし」。自然豊かな環境を生かし、移住したくなるような会社にするのが服巻さんの目標。今後は、仕事と暮らしを楽しむライフスタイルを提案する自社店舗を持ち、企画・設計・製造・接客ができる社内環境へのシフトを目指す



広島県府中市上下町深江1000
売上高:59億4000万円
従業員数:245人

15 トラスト株式会社

世界の ダイカスト ブランドの 一翼を担う



技術職、事務職といった分野を問わず女性の採用が多く、製造の現場での活躍も目立つ。

ダイカスト製品を主力に府中の産業をけん引するリョービの、心強いパートナー企業として躍進しているのが、トラストグループだ。県内の府中市上下町と神石高原町に工場を持つ。

大型、中型部品をリョービが、小型部品をトラストが受け持っている。創業以来60年以上にわたり、リョービの百パーセント協力会社として、ブランドの品質を支え続けている。

長年のパートナーシップを築けているポイントとは、技術力と信頼度の高さ。金型の製作から完成品の品質検査まで、自社での一貫体制を構築している。

だからこそ、コスト競争力、素早い対応、高い技術力などが実現し、リョービブランドの名に恥じない難易度の高い注文への柔軟な対応が実現できる。

また、ブランドを支えてい

るという誇りは社員のモチベーション向上にもつながっている。マニュアルでは通用しない細かな技術を要する作業も多く、ダイカストを熟知した先輩からの技術力が、次世代の若い社員へと伝えられている。

工場内はきちんと整理されている。作業自体はロボットアームなどのコンピューター管理された機械がこなしている。

製造業というと男性の職場というイメージが強いが、

「力仕事はほとんどない」となめたよしたか
中田芳敬社長。むしろ女性ならではの細やかな感性を積極的に取り入れている。産休や育休、産後の復帰支援など女性にも優しい職場環境が整えられている。

創業以来、事務所単位の忘年会や同社グループ合同のゴルフコンペ、各種社内イベントなども開催してきた。部署を越えた大きな家族的雰囲気、職場を支える力となって

いる。一人ひとりが地元を据え、誇りと安心感を持って働けることが、同社の強みのひとつだ。

今後ますます、軽量化、多様化、高品質化が進み、技術力が問われるであろうダイカスト事業。その将来をしっかりと見据え、環境やニーズの変化に臨機応変に対応し、進化していこうと取り組んでいるのがトラストだ。同社は、柔軟で意欲のある人材を求めている。



16 ニチマングループ

ゴム製造 から靴へ、 世界の ブランドに



つま先がそり上がった
デザインは歩きやすさ
を追求した備後発ス
ニーカーの特徴。

テレビや雑誌など数々のメディアでも紹介されたオリジナルブランドの靴「スピニングルムーヴ」をはじめ、国内唯一の硬質ゴムタイルメーカーとしてもその名を馳せるニチマングループ。

80年以上の歴史を持つメーカーの職人たちが自社工場から生み出す製品は、ゴム製造の分野を超えて様々な領域に広がっている。

東京へも支店を開設し、現在は、ゴム技術をベースに、

各種フットウェアの企画・販売を行うニチマン、天然ゴムを主原料としたゴム床材の製造・販売を行うニチマンラバーテック、そして自社ブランドスニーカー、スピニングルムーヴシリーズの企画・製造・販売を行うスピニングルカンパニーの3社を展開している。各社が付加価値の高い商品づくりに取り組んでいる。

創業は1933年。天然ゴムを使ったゴムタイルは製靴

用板ゴムの製造から、長靴、サンダル、子供・婦人・紳士用の靴など、ライフスタイルや時代の変化に合わせたフットウェアの企画、製造、販売へと発展してきた。また、天然ゴムにこだわり、環境に配慮したゴムタイルの製造は国内トップシェアを誇るまでになった。

特に、耐久性に優れ、メンテナンスのしやすい硬質ゴムタイルは、空港ターミナルや駅のコンコース、ミュージア

ム、ホール、スタジアムなど全国の主要な建物に使用されている。それほど高い信頼性を獲得している製品だ。

ゴムの製造とひと口に言っても、ゴムは非常にデリケートな原料であり、ゴムの生産地や工場の温度など環境によっても、完成する商品の質が変わってしまうという。土地柄や職人の腕が出来栄に大きくかかわってくるため、人材や技術などの面を考えると、工場を他の地域に持って

いくことは容易ではなかった。そのため、80年にわたる技術やノウハウが、府中から持ち出されることなく自社工場の中で、眠れる宝のように蓄積されていくことになった。

原材料の仕入れから加工、販売まで手がけ、長い年月で培われた技術やノウハウを結集させ、さらにデザイン性を加えて誕生したのが、バルカナイズ製法でつくる純国産ブランドのスニーカー、スピ

グルムーヴだ。

バルカナイズ製法とは、170年以上前に米国で発明された、スニーカーづくりの基本ともいえる製法だ。大きな釜で圧力をかけながら加熱することで、ゴムに配合した硫黄に化学反応が起こり、素材の異なる本体と靴底をしっかりと一体化させることができる。

この製法で作ると、しなやかで丈夫な質の高い商品に仕上がる。だが、基本的に手作

業で、完成までには20以上の

工程を経るといって、大変な労力と手間がかかる。そのため、現在では、日本でこの製法を採用している工場は、同社を含めて3社ほどしかない。手間がかかり、量産できないにもかかわらず、フットウェア商品全体の8割程度が、このバルカナイズ製法で作られているというから驚きた。

伝統の知恵と技、道具を使いこなし、たくさんさんのパーツを組み合わせて一足の靴とし

て作り上げることは、靴づくりに携わる人たちにとっての醍醐味でもあるだろう。

ちなみに、靴づくりに関しては、まずひと通りの流れを経験し、その中で、それぞれの能力や適性に応じた作業パートを手がけながら、技術を身につけていくことになる。一人前になるには、様々な工程を学び、経験を積む必要があるが、手先の器用さや情熱があれば、1年未満でラインに入れる人もいるそう。立ち

仕事が多いので、技を極めた人、コツコツ型の人に向いているかもしれない。

スピングルムーヴは、日本人の足型を徹底的に研究し、究極の履き心地を追求して作られた。2004年には、その品質とデザイン性が認められ、パリコレやミラノコレクションにも登場。有名ブランドとのコラボや、数々の賞も受賞するなど、府中市から世界へ向けて、着々とファンや

販路を広げている。

靴底には天然のゴムを使い、本体部分には、スニーカーの素材としては珍しい、軽くて頑丈なカンガルーをはじめ、牛や馬など様々なレザーを使用。素材からデザインまでほとんど、一足一足を丁寧に手作業で。材料から製法までこだわるのは、「より長く大切に履いてもらえる靴を作りたい」「メイド・イン・ジャパンの技術や品質の高さを守り続けたい」という熱い思いがベース

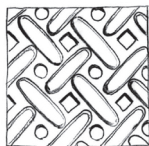
になっている。

2016年には、ブランド発信の拠点として、シューズギャラリーをリユースアルオーブン。バルカナイズ商品やデザイン、機能面に優れた商品、インポート商品など数多くの靴を取りそろえている。カフェも併設していて、靴のぬくもりを感じながら、ゆったりとした時間も過ごせる。

3社に関わる業務は、企画、製造、技術、事務、営業、物

流と多岐にわたるが、ものづ

くりや商品に魅力を感じて入社を希望する若者も増えている。なかには、靴集めが趣味という人までいるという。靴やファッションに興味のある人はもちろん、チャレンジ精神の旺盛な人、仕入れや販売もグローバル化するなかでワールドワイドに活躍してみたい人、また、靴業界や建材業界など様々な分野で積んできた経験を生かしたい人など、幅広い人材を募集している。



天然ゴムを主原料に国内で生産されるゴムタイル。バリエーションも豊富。





広島県府中市桜が丘3-3-1
売上高:22億円
従業員数:110人

17 ヒロボー株式会社

ラジコン ヘリの 次の感動を つくる！



ホビー用無線操縦模型は、大空を自由に飛びたいという夢をのせて…。そして今、世の中にどう役立つのかというテーマが、新しい乗り物の実現へ向かっている。

従業員が口をそろえて、自分の会社の魅力は「人である」と答える。市民にとっては、夢に向かって新しい価値を創造し続けるヒーロー的な存在。ヒロボーはホビー用・産業用の小型無線航空機、プラスチック製品、パーソナルモビリティなどを扱う会社だ。

ヒロボーといえばラジコンヘリコプター、という認識を持っている人が多い。だが、その事業を支えているのはプラスチック成形部門。時

代背景と消費者ニーズの変化

に合わせ、事業構造は変わっても、「誠実と和、いかにお客様に喜んでいただくか、感動していただくか、美しいものを作っていくか」。このスピリットは変わらない。

プラスチック成形加工・販売の「モールド」部門は、射出成形で車や設備などの部品を製造。真空・圧空成形で、食品、医療品、化粧品の特レイを加工している。江崎グリコ、資生堂、デンソー、ホー

ユー、三菱電機など、皆さん

が耳にしたことのある大手企業向けの製品を加工、製造しているのだ。チョコレートの粒を乗せたトレイを思い出し、粒がほどよく収まった窪みや、トレイの裏側を指で押し出すとチョコレートが飛び出す仕組み、子どもたちの目を引くカラフルな入れ物。それらは、単に注文を受けて製造しているのではない。

担当営業スタッフは、企画段階から顧客企業と関わり、

ターゲット層、価格帯、顧客

企業の工程改善を含めたコストダウンを念頭に、設計や形状などの提案をする。食品トレイなら、時には食品を口にして、食品の大きさまで提案を行う。食品メーカーにとっ

ても、商品の付加価値をさらに高めるため、トレイづくりと一体になった開発が欠かせない時代になった。そのトレイづくりのノウハウが高い評価を得て、増収増益を果たしている。

実は、増収増益、業務の効率向上の大きな要因になっている社内行事がある。「100kmウォーキング」だ。この行事が始まったきっかけにはドラマがあった。2009年にプラスチック成形部門の社員たちが、3代目社長の松坂晃太郎^{まつさか てるお}さんに「新工場を建ててほしい」と申し出た。食品用のプラスチック成形に本腰を入れるため、クリーンな工場が必要だという社員らの懇願

だ。その時、社長から本気度を試されたのが、愛知県の「三河湾チャリティー100km歩け歩け大会」への参加だった。100kmという気の遠くなるような距離を歩く。初参加で完歩は無理だろうと誰もが思った。

ところが同社から参加したプラスチック部門チーム7人は、初回で全員歩き切ったのだ。社員の事業にかける思いは見事、社長の心を動かし、新工場建設へと導いた。

100km歩いた社員たちはそれ以来、大きく変わり、営業成績がぐんぐん上がり始めた。ラジコンで世に名を上げたヒロボーが、新たな時代を迎えたといっても過言ではない。チームで参加し、完歩を目指すこの行事は、自ずと連帯感を強め、支え合うことの本当の意味を体感し、感謝力を高めるという理由から、同社の人材育成メニューの一つに加わった。もちろん希望者のみの参加で、強制ではない。

ラジコンヘリ部門は、夢へ向かって飽くなき挑戦を続けている。ホビー用無線操縦機型は、同軸反転の先駆モデル「XRBシリーズ」で発泡ブレードを採用し、安心・安全なヘリを市場へ提供した。このコンセプトは「SRBクオークシリーズ」へ引き継がれ、また新次元のフライトを楽しむF3C世界選手権競技機「STEAGLE」など、マニアにはたまらない機種を

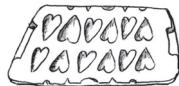
生み続け、夢を応援する。

また、歩くスピードで走る新しい乗り物「アレグレット」を開発。道路交通法上、免許が不要で、誰でも手軽に、そして安全に移動できるパーソナルモビリティは、重量が一般的なシニアカーと比べて約3割以上軽いだけでなく、クールなデザインが特徴。

夢を持ち、遊び心を大切にする社風は、福利厚生にも表れている。自宅からの通勤が

困難な社員が安心して仕事に取り組めるよう、2019年に高機能住宅を建設した。本社から通勤時間が徒歩10分ほどの、府中市中心部が見渡せる高台にある。長期居住も可能。家賃は、昇給に応じて変動する応能家賃を採用。新規採用者や子育て世代の社員を応援している。

「世の中にないものを作ればお客様は必ず感動してくれる」。効率よりも思いを優先する企業である。



チョコレートの粒のをせたトレイなども手掛けている。



広島県府中市上下町小堀
1341
売上高:1億8490万円
従業員数:8人

18 株式会社マサシロ

農家が 自分で 食べたい 米づくり



上下町のおいしい米を全国に認知してもらうべく政城夫妻が立ち上げたブランド「四八米」。ギフト需要の高まりに合わせて小型のパッケージも用意した。

「このおむすび、食べてみて」と、政城裕明社長に促された。普段見慣れたご飯と比べると、粒立ちがきれいで、白さが際立っている。ひと口はおぼろぐ、もっちりとした歯ごたえとともに、上品な甘い香りが口の中に広がった。「このあたりの農家が、昔から自分で食べるためにつけてきたお米。多くは獲れないので」と、妻の桂子専務は微笑む。

マサシロが社屋を構えるの

は、市の北部の上下町。中国山地の分水嶺がある、かつての宿場町だ。山と谷の間にある小さな平地に集落や、棚田などの農耕地が散らばっている。清流があって昼夜の寒暖差が大きいので、おいしい米が獲れる条件がそろっている。同社はここで農機具の販売・整備や、水田所有者からの委託による米栽培など、米づくりに関わる様々な事業を手がけている。

上下町で獲れる米は、おい

しさでは全国各地の米どころにも引けをとらない、という自信を持っている。だが、知名度の差は大きかった。県外に販路開拓に行った時、食べもせずに「広島のみ？ 聞いたことないし、要らないよ」と、門前払いされることも多かった。平地が少なく、収穫量を増やすことには限りがあるこの上下町で、米づくりを将来にわたって維持、発展させていくためには、「おいしい米」として広く認知してもらい、

それを単価の引き上げへとつなげていく必要がある。そう考えた政城夫妻は、2017年に新しいブランドを立ち上げた。この地の標高480mにちなんだ「四八米」だ。

品種は、こしひかり。それに、植物を発酵させてつくった肥料で育てた「こしひかり酵素栽培」や、さらに農薬などの化学物質を吸着、分解する光触媒も併用した「こしひかり酵素プレミアム」という、3種類の四八米を用意した。

「贈られてうれしいお米、というブランドに育てていきたい」と政城夫妻は目論む。ギフト需要を重視し、2合入りの小型のパッケージも用意。首都圏の顧客に人気だそうだ。

地域の農家や農事組合法人とグループを組んで四八米を生産する体制も、整えることができた。地域の特性に合った新しい米づくりに取り組むマサシロでは、若い人材、特にエンジニアを求めている。



広島県府中市高木町1080
売上高: 122億900万円
従業員数: 246人

19 ヤスハラケミカル 株式会社

植物油 でつくる 生活の 必需品



天然原料由来の洗浄剤や入浴剤、
接着剤や印刷インキ、出版物やカタロ
グの表面を保護するラミネートなど、
テルペンから生まれた製品が身の周
りにはたくさんある。

「ヤスハラケミカルって何を
している会社か、ほとんどの
人が知らないでしょう(笑)」
「こういう記事って、いいこと
書きたがるけど、良い面はか
り書かないでね」と、気持ち
良いぐらいサッパリと担当者
は話す。国内唯一であり、世
界2位のシェアを持つテルペ
ン樹脂の会社、ヤスハラケミ
カル。

「真面目でコツコツ、素直さ
が一番」という独自の社風に

合った人材を採用し続けた結
果、離職率は低く、平均年齢
は45歳だ。

同社は、松の木や、オレン
ジの皮などに含まれる植物精

油テルペンをを用いた工業原料
を製造する。粘・接着剤、ゴム・
プラスチック改質剤、香料原
料、洗浄剤、電子材料、医農
薬原料など、様々な分野の中
間原料として使用されている。

テルペンは、中国・南米など
から輸入され、同社で付加価
値の高い製品へと加工。国内

はもとより米国、ヨーロッパ、
アジアなど海外にも輸出して
いる。生産拠点を国内に置く
ことで高い品質を保証しなが
ら世界と取引をする。

創業者である安原弘さん(あはらひろ)は、

戦後、縁あって松根油製造を
学んだ。戦後の中国地方は松
林が多く、松根油製造は盛ん
で、たくさんさんの松根油製造工
場があった。

しかし、時代とともにテル
ペン産業は衰退。一方で創業
以来、天然由来のテルペンを

原料に安全で高品質な製品を
製造、供給してきた同社の経
験と技術力は、テルペン化学
製品メーカーとして世界的に
高い評価を得た。

テルペン化学のみを追求し
ていった結果、世界有数のテ
ルペン樹脂メーカーになった
ことは、同社にとっての強み
である一方で、それは弱みに
も転じる可能性も秘めている。
そのことを踏まえ、採用担当
者は面接時に「世界に数社し

かない会社だが、マーケット
としては大きい」と、シ
ビアな面も伝えることを忘れ
ない。

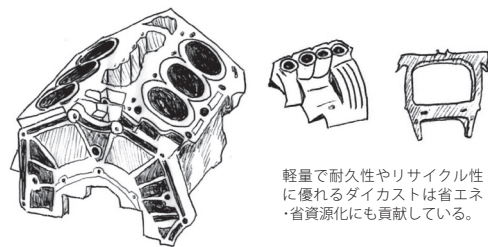
社内は、研究開発、営業、

製造、事務系の4つに分類。

テルペンという貴重な天然原
料と化学技術を融合させ、顧
客の課題やニーズに対応して
いかに新しい製品、用途を生
み出すか。今後、製品の応用
分野は、環境・エネルギー関連、
情報技術関連分野へと広げて
いく。



ダイカスト で暮らしを 支える 世界企業



軽量で耐久性やリサイクル性に優れるダイカストは省エネ・省資源化にも貢献している。

東京ドームやマツダスタジアムの野球中継で、球場の「R Y O B I」という壁面広告が映ると、市民は「ヨッシャー!」という気分になる。日本中の一流の企業に並んで、府中を引っ張っていつてくれている、地元が誇る存在だ。

リョービの主力は、ダイカスト事業。自動車の心臓部やOA機器、建築用品など、日ごろあまり気にとめない部分で、実は私たちはたくさん

ダイカスト製品に囲まれて生活している。では、ダイカスト技術とはどんなものかという、たい焼きづくりがイメージしやすい。ところこの材料を型に流して焼き上げると、魚の形をしたたい焼きができる。同じ要領で、溶かしたアルミニウムやマグネシウムなど非鉄金属の合金を、精密な金型に高速、高圧で流し込み、瞬時に成形して軽量で複雑な形状の製品を作っていくのがダイカスト技術だ。大量生産

が可能なたため、軽量化や低燃費化を追求する自動車やオートバイの製造には、欠かせない技術となっている。

この製造は「生き物のよう」といわれるほど、微妙な条件の違いでも仕上がりが変化するコントロールの難しい分野

なだけに、高度な技術力を必要とする。リョービでは、金型の設計から組み立てまで、一貫した生産体制を確立している。このことが高い技術力を維持して多様なニーズへ対

応できる力になり、国内すべての大手自動車メーカー、オートバイメーカーと取り引きするまでに。国内のみならず、GM、フォード、フォルクスワーゲンなど世界の自動車にリョービのダイカスト製品が採用されている。

ダイカストメーカーは日本全国に数百社あるが、シリンドアブロックやトランスミッションケースなど重要な大型自動車部品を作れる鋳造機の

あるダイカストメーカーは、リョービを含め数社ほどしかない。

ディーゼルエンジンブロックのダイカスト化を世界で初めて実現したのもリョービの技術だ。決して表から見えることは無いが、様々な商品の内部を支えるきわめて重要な製品を生み出し続けているのだ。街中を走る車を見て、自分たちの作った部品が搭載されていると思うと、モーターファンならずともワクワクし

てきそうだ。

売上の8割以上を占めるダイカスト事業で培った技術と経験を生かし、建築用品、印刷機器といった完成品づくりにも取り組んでいる。建築用品事業では、ドアの上部に取り付けてドアを静かに確実に閉める働きをするドアクローザの分野では、国内で6割以上のシェアを占めている。近年は病院や福祉施設、学校などで引戸が多く使われることから、引戸クローザの需要が

増えている。リョービはスチール製や木製の引戸に対応する豊富なバリエーションの引戸クローザを取りそろえている。印刷機器事業は、2014年に三菱重工印刷紙工機械（現・三菱重工機械システム）と合併会社リョービMHイグرافィックテクノロジを創設。高精度で多機能のオフセット印刷機を、欧米をはじめ世界170カ国以上に送り出している。

評価する声は枚挙にいとま

がないほど各分野をリードし続けるリョービの強みは、世界でトップクラスのダイカスト技術を生かし、新たな付加価値をプラスした、より良い製品を作っていくとする姿勢だ。

現在では、米国、ヨーロッパ、アジアなど世界に拠点を持ち、名をはせているリョービだが、1943年の創業当初は、技術者でもなくダイカストの知識もない創業者が、古い醤油蔵の一部を借りて工場に改造

したところからスタートした。第2次大戦後の物不足、台風や水害による工場の被害、ゼ口からの開発……様々な苦難を乗り越え、試行錯誤を重ねながら、リョービブランドが次々と誕生し、国内だけでなく世界へと発信され、今日の礎となった。

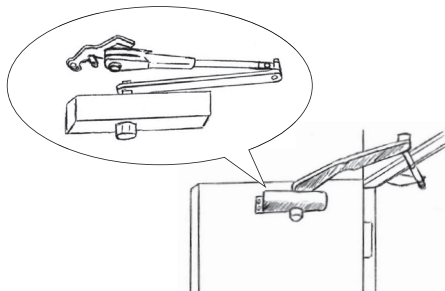
東証1部上場企業で、世界を舞台に活躍できるとなると、やりがいや誇りを感じるのとは間違いない。が、逆に、あま

りのステージの大きさに、思わず尻込みすることもあるかもしれない。そのため、能力とやる気があれば、若手社員でもステップアップできるサポート体制も整えている。社内研修はもちろん、100以上のカリキュラム、通信教育の受講支援制度も準備。こちらは期間内に修了すれば、受講料の半額を負担してもらえる。特に、語学に関しては資格取得で奨励金も支給される。女性の平均勤続年数は25年

と長い。1年間の育児休暇を取れ、短時間勤務も選択でき、フレックスタイム制度も充実。家族の病気や急用などで当日有給取得も可能。もちろん、管理職を目指すことも可能だ。これらの取り組みが評価され、厚生労働省が女性の活躍を推進している優良企業に与える「えるぼし認定」の最上位である3つ星の認定を受けた。

世界市場を意識しながら、世界中の人々の暮らしを支えていくものづくりが、この府

中である。文系の人も理系の人も関係なく、失敗を恐れず挑戦し、ものづくりの大きな可能性を実感できる。そんな企業である。



府中で働く！若手先輩の座談会

脈々受け継がれる仕事の流儀

府中市内の企業に就職した先輩社員の声をお届けします！若手社員の仕事は？ワークライフバランスは？気になるリアルな入社体験を、入社1～3年の4人に伺いました。
(聞き手…橋本かをりII
グローバルメディア)



武田沙良さん
(入社3年目)
リョービ
ダイカスト事業
金型本部設計部



粟村大介さん
(入社2年目)
北川鉄工所
サンテックカンパニー
生産統括部



山内梨華子さん
(入社3年目)
オガワエコノス
事務統括部



松田ひなたさん
(入社1年目)
スピンダルカンパニー
技術開発部

「仕事のやりがい！」

Q. 皆さんと同じ二十代の私からみて、府中のまちはコンパクトで職場から生活圏までが近く、快適に仕事ができそうな環境に思えます。皆さんが日ごろ仕事でやりがいを感じている部分を教えてください。

栗…産業用ミキサーをはじめとする産業機械を製造する部署で、工程管理の仕事をしています。事務所でのデスクワークが中心ですが、製造現場に向くこともあります。現場の方に顔を覚えてもらい、自分が手配したものが「作業しやすいかった」「ありがとう」と言ってもらえるときは素直にうれしいですね。

山…私も、お客様から感謝してもらえたときにやりがいを感じます。家庭や企業の廃棄物

処理をする工場の事務員として管理票の処理やお客様対応をしています。お客様が捨てての困っていた廃棄物をこちらで処理できたときに「捨てられてよかった、ありがとう」と言ってもらえるとうれしいです。ちなみに、ここにいる3社の廃棄物も恐らく弊社の工場

で処理しています(笑)

武…全員初対面ですが、そんなところで関係していたんですね(笑)。私は車のエンジン部品などを作る際に使う金型を、モデリングソフトで設計しています。お客様から指示されたモデルの通りに設計すると、金型が熱されたときに膨張したりしてうまくいきません。経験がものを言う難しい部分ですが、うまく金型の形状を提案できた

武田さん

【出勤日のスケジュール】

週2回、フットサル(20:00～22:00)をしています！活動日には定時で上がって祖母の家に寄り、準備してからグラウンドに向かっていきます。弊社では定時後の社内スポーツ活動が盛んで、兼部している人もいます。

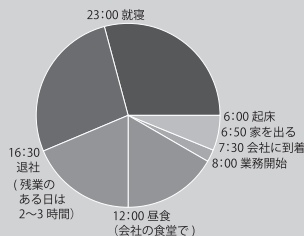
【休日の日の過ごし方】

アウトドア派であまり家にいません。

サンフレッチェ広島の試合を見に行ったりしています。自分でやるスポーツはフットサルと、たまにバドミントン。

【将来の目標】

製品ができた後の最終的な検査は、現状では人の目で行っていますが、将来はそこを自動化できればと思っています。プログラム関連を受け持っているのは別の部署ですが、設計の現場から声をあげ、部署間連携を強めて実現させたいです。今年入った高卒の後輩を指導しているので、その子の成長も見守りたいですね。



粟村さん

【出勤日のスケジュール】

昼はたまに職場の人と一緒に会社近くの店でラーメンやお好み焼きを食べます。

勤務中は、事務所にいる時間と外に出ている時間は半々くらいです。

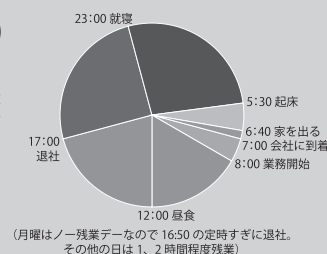
帰宅後はたまに料理をしたり、テレビで野球観戦をしたり。

【休日の日の過ごし方】

野球が趣味で、たまに朝早く家を出て福山などに試合に行ったりバッティングセンターに行ったりしています。

【将来の目標】

何年後には、自分が後輩に何を聞かれてもきちんと指導できる存在になりたいです。先輩から教えてもらってきたことに自分なりのプラスアルファを添えてあげられるようになりたいですね。



きは達成感があります。

松：日々、勉強ですよ。私はニチマングループの会社でスニーカーの靴底に用いるゴム材料の品質管理を担当しています。大学で化学を専攻していましたが、ゴム材料のことをきちんと学んだのは入社後です。勉強が足りないと感じる部分、覚える部分も多いので大変ですが、業務の中で専門知識を身につけていけるのは楽しいですね。

【会社を選んだ理由は？】

Q：府中は様々な業種のものづくり企業がありますね。今の会社を選んだ理由は何ですか？

武：出身高校では大学に進学する人が多かつ

松：私は皆さんと違って広島県外の出身で、府中に足を運んだのも就活の時が初めてでした。じゃあどうしてスピングルカンパニーを志望したかというと、製品がすごく魅力的だったからです。技術職でさっくりと就職先を探していたときに、ホームページに載っていたスピングルムーヴの靴の写真を見て「かっこいいー」と一目惚れしてしまいました。

就活時、社風は正直あまり気にしていませんでしたが、入社してみても先輩社員の方々が丁寧に仕事を教えてくださり、入ってよかったと感じます。

【就活生へのアドバイス】

Q：府中には先輩が後輩の面倒をしっかりみ

たのですが、私は専攻したいことが見えず、うやむやな状態で大学に進学するのが嫌だったので、就職を選びました。府中に住む高齢の祖母の顔を見たい、というのがあり、府中での就職を希望しました。たまに祖母の家に寄って買い物の手伝いなどもできており、仕事と生活のバランスが取れています。

栗：自分は大学進学も考えていましたが、就職するなら北川鉄工所がいいという思いも持っていました。中学生の頃、府中の鵜飼グラウンドで活動する野球クラブチームに所属していたのですが、そのとき、同じチームに北川鉄工所の社員の方が出て。いろいろと仕事のこと、進路のことを親身になって話してくださいったのが印象に残っていました。

ていく企業風土があるんですね。皆さんにとって後輩となる今の就活生に伝えたいことはありますか？

山：高校生の頃、ラーメン屋さんとお好み焼き屋さんでアルバイトをしていましたが、それが今の接客やコミュニケーションに役立っていると思います。就活生の皆さんには、学校以外の場所でも人と関わる機会を大切にしてください。

武：私もそれ、すごく思います。会社に入ると様々な年代の人とやりとりすることになるので。あと部活も大事な経験ですね。自分は高校時代はサッカー部で、朝練で早起きをしていましたが、そのおかげで今、早起きできていると感じます（笑）

山内さん

【出勤日のスケジュール】

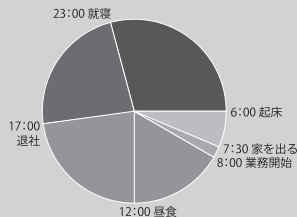
昼食時は電話や来客の対応があるので、食堂ではなく事務所で休憩をとるようにしています。障害者支援団体のおいしいパン屋さんが毎週来るので、たまにそれを買っています。帰宅後はテレビを見たり料理をしたり、ゆっくり過ごしています。

【休日の日の過ごし方】

休日は基本、ゆったり過ごしています。遊びに行くなら福山などの近場が多いですが、岡山などへ友達と泊まり旅行に行くこともあります。

【将来の目標】

お客様ひとりひとりに寄り添った接客を心掛け、的確な事務処理をしていきたいです。数年後には別の工場が本社に異動になっていると思いますが、今の本山工場で培ってきたノウハウを生かして役立っていければと思います。



松田さん

【出勤日のスケジュール】

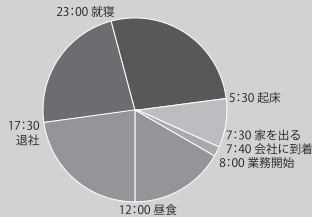
大分出身、1人暮らしなので帰宅後はだいたい家事などをしています。

【休日の日の過ごし方】

朝いちでスーパーに行って1週間ぶんの買い出しをします。あとは平日にできていない家事をまとめてやったり。もう少し余裕が出てきたら、府中市内を探索して、お好み焼き屋さんもいろいろ試してみたいです。府中は都会のように人がごみごみしていないですが、田舎すぎるわけでもなく、その塩梅がいいと思います。

【将来の目標】

スピングルムーヴのスニーカーのファンを今よりもっと増やすために、品質管理や製品開発の面で貢献できたらと思います。しっかりとゴムに関する知識を身につけて、開発会議の際に靴の機能面を向上させるような自分なりのアイデアを提案できるようになりたいです。



HIROSHIMA FUCHU **WORK&LIFE** GUIDE BOOK 2021

2021 年 1 月 4 日 初版第 1 刷発行

発	行	府中市 〒 726-8601 広島県府中市府川町 315 府中市経済観光部商工労働課
企	画	グローバルメディア
編	集	ひねもす編集室
装丁・デザイン		ひねもす編集室
印 刷 ・ 製 本		大應

© 府中市 2021

落丁本、乱丁本はお取り替えいたします。
本書の無断複写・複製（コピー等）は著作権法上の例外を除き、禁じられています。第三者による電子データ化及び電子書籍化は、私的利用を含め一切認められておりません。